

ペレット工場見学会報告

■目的 茨城県内の再生可能エネルギー利用事業の紹介、木質ペレット利用の普及・啓蒙

■開催日 2015年2月1日（日）

■場所 ①カタログハウス石岡ペレット工場(石岡市小見 1048-1)
②工場最寄りの材料収集山林現場

■参加者 一般募集による参加者 17名（申込者20名 そのうち当日キャンセル3名）
REN-i スタッフ 8名

■見学内容 ①ペレット工場

森林から木の未利用材（製材として使えない端材）を集め、直径6mm、長さ50mmほどのペレット型燃料を生産する。

- 昨年11月工場が完成
- 工程ライン：木皮を剥き、粉碎、乾燥、成形、選別・袋詰め
- 年間1000tのペレットを生産予定
- 1tの丸太からペレット400kgが生産される
- 樹皮等の残材は、近くにある土壌改良剤へのリサイクル事業者へ搬送
- 地元の方5人を雇用



工場外観(中は撮影禁止)



工場敷地内に積まれた丸太

②山林現場

工場には、筑波山周辺や笠間市の山林より集材されている。

- 山林はほとんど私有林で、山主に交渉し間伐・皆伐を実施
- 森林作業道の整備もあり、降雨時の水の流れを考慮して計画
- 材料は、ペレット工場だけでなく、常陸大宮のバイオマス発電所にも出荷



山林での材料収集現場

見学地図

